



身延駅前も整備され、町の玄関口としてふさわしいものになった



和風様式の郵便ポスト



沿道の商店も和風のイメージで建て替えられ、周囲の景観も向上した

DATA・BOARD ⑰

- ①山梨県南巨摩郡身延町大字角打
- ②土地区画整理事業面積：約41,000㎡、道路延長：661m・幅員12～20.5m、駅前広場面積：1,340㎡
- ③J R身延線身延駅前、中央自動車道甲府昭和または甲府南I Cから車で約60分、東名高速道路富士または清水I Cから車で約60分
- ④身延山久遠寺、富士川クラフトパーク
- ⑤ザ・しょうにん祭り、さくらまつり、七夕まつりほか



17 身延駅前しょうにん通り



身延町には、日蓮聖人の開基による身延山久遠寺があり、多くの参詣客が訪れている。この「身延駅前しょうにん通り」は、都市計画道路身延駅前通り線と駅前広場の整備を行い、身延町の表玄関としての近隣商業ゾーンとして整備が進められたものである。

従来この地区は、道路の幅員が狭いうえ、歩道や駐車場もなかったため、通行にも支障をきたしており、商店街の衰退も進んでいた。計画では大規模な土地区画整理が行われ、ほぼ全戸の建て替えが必要になるなど、地域住民の生活に大きく関わる事業となったが、話し合いの結果、将来への転換期と考えられ事業が進められた。

整備にあたっては、道路の幅員が大きく拡大され、両側に歩道が設置されほか、公共駐車場も四か所に設けられた。電線類の地中化や統一された街路灯の設置、歩道部を石畳風に舗装するなど、周辺の景観も大幅に向上した。また、地域住民による建築申し合わせ協定も策定され、統一の図られた美しい街並みに生まれ変わった。

整備後は、ザ・しょうにん祭りの会場に使用されたり、七夕やクリスマスの飾り付けも行われるようになり、幅員の拡張や駐車場の設置により車利用者の利便性も高まり、商店街の活性化も図られた。